

# 草加市倫理法人会(3月) モーニングセミナー報告

自分が変わる。  
会社が良くなる。  
不況に負けない。

## 三月六日(木) 第八四一回

◆ 講師 蓮実 利勝

(一社) 倫理研究所 法人SV

◆ テーマ 「倫理を正しく学ぶ」

(株)カクダイ建築設計研究所 会長



目標・準備・方法・始末で人は生きていく。だが動物は大自然の中に身を任せ異常に感じる予知力を身に付けて生きていく。災害があってもその予知力で動物は助かるが人間は予測できずに大きな被害にあう。倫理は「ハイ」の返事、肯定の心。肯定こそ大自然に合った行為である。体は心の入れ物なので素直になれば全てが良い方向に変わる。「万人幸福の葉」にはそのような大宇宙の摂理が記されている。それは氷山でいうと氷上の見える部分であるがその土台となる見えない氷下はしっかりととした実践にある。見える部分があっても実践をしなくては結果はついてこない。素直な肯定の心で倫理を正しく学んでいきましょう。

高橋 茂行 記

## 三月十三日(木) 第八四二回

◆ 講師 星 武司

神奈川県倫理法人会 普及拡大委員長  
スターホーム(株) 代表取締役

◆ テーマ 「運命自招く倫理との出会いで人生が変わった」

平成十六年に実家の事業、スターホーム(株)を継承。当初は、事業も順調だったが、自らの自惚れ、慢心、放漫により倒産の危機に。そんな折に横須賀市の倫理法人会に入会。倫理に触れ、もう一度頑張ろうとするも社屋が全焼。しかし、「苦難福門、捨我得全、人生神劇」が脳裏をよぎり、狼狽えず対応できた。その後すぐに逗子葉山倫理法人会起ち上げの準備委員長を拝命し取り組むも腸閉塞を患い、一年かけて正法人会を設立することができた。以後墓参り、競売物件の落札、娘の入院、火災事故敗訴など思いもよらぬ出来事が次々に起こり、倫理の凄さとを思い知らされる。大好きだった姉が亡くなる前「命をくれるなら生まれ変わるなら、人のために尽くしたい。愛される人になりたい」の言葉を心に刻み取り組んでいる。

高橋 茂行 記

## 三月二十日(木) 第八四三回

◆ 講師 崔 宗宝

オペラ歌手

◆ テーマ 「となりの国から見た日本」



中国北京市生まれ。一九八八年に北京首都師範大学を卒業後、一九九二年に来日し、九四年に東京芸術大学大学院に入学、九八年に同大学院修士課程を修了し、本格的に日本での歌手活動を開始する。来日後、埼玉県に住むことになったが地域の方々から暖かく迎えて下さり、歌手活動をしながら交流も深まり、応援して下さる皆さんにとっても感謝している。日本に来て感じたことは、平穏な環境と平和な空気感である。中国は人口の多さから未だ、貧富の差が大きい。都市部では海外からも羨望される好景気だが地方では貧しい生活をしている。命の重ささえ違ふ事があるのが悲しい。日本のように人々が安全に暮らせる環境は素晴らしい。今は転居して海老名に移ったが、こちらでも皆さんに応援していただいで感謝している。

齋藤 幸子 記

## 三月二十七日(木) 第八四四回

◆ 講師 鈴木 由和

草加市倫理法人会 会員  
草加市議会議員

◆ テーマ 「言葉の力」

草加の青柳で生れ、川柳小、中学と進み、高校は秋田に行く。野球少年だった。全国大会に出るレベルで甲子園にも出たい、プロにもなりたいと思っていた。「四番を空けて待っているよ」と誘ってくれた高校もあったが、「一年生の自分が四番になれるような高校では甲子園に行けないのでは」と思いお断りした。秋田の高校の監督には「甲子園に行つてPL学園倒そうよ」と言われ、それが心に響き、目標が明確になり、その場で快諾した。高三で甲子園に出場した。社会にでて五年営業畑で働く。鴨下一郎国会議員の秘書公募で採用された。「野球一筋、一つの事をやり遂げた事」が採用の決め手となったと聞き苦労が報われた。言葉には見えない力がある。「ありがとう」が一番良い言葉。思いを込めた言葉は心に響く力を持っている。

丸山 千代子 記



モーニングセミナー  
毎週木曜日  
AM6:00~7:00

幹部研修会  
月一回(水)  
PM7:00~8:00

(会場) 埼玉屋旅館内  
草加市高砂1-10-13  
Tel 048-922-4141

(お問い合わせ先)  
草加市倫理法人会 事務局  
Tel 048-998-8868